

京都市洪水ハザードマップ

伏見区西部



この地図は、水防法にもとづき国や京都府が指定する以下の河川が氾濫した場合に**想定される最大の浸水の深さ**などを表しています。

洪水予報河川	想定降雨量
●桂川	341mm/12h
●宇治川	356mm/9h
●木津川	356mm/12h
●鴨川・高野川	736mm/24h

水位周知河川	想定降雨量
●小畑川	1,128mm/24h
●天神川	1,150mm/24h
●山科川※国管理区間	355mm/24h
●山科川※府管理区間	355mm/2日

その他河川	想定降雨量
●弥陀次郎川・堂の川	147mm/1h
●西羽束師川・西羽束師川支川	1,150mm/24h
●新川	1,150mm/24h
●東高瀬川※国管理区間	1,150mm/24h
●東高瀬川・七瀬川※府管理区間	1,150mm/24h
●古川	225mm/2h
●西高瀬川・御室川・宇多川	1,150mm/24h
●安祥寺川・合場川・四宮川・藤尾川・旧安祥寺川・西野山川・西野山川支川	355mm/2日

避難情報を発令した場合、**(囲み)**のある指定緊急避難場所を優先的に開設します。

凡 例

洪水浸水想定区域

想定される最大の浸水の深さ

- 20m 以上
- 10～20m 未満
- 5～10m 未満
- 3～5m 未満
- 0.5～3m 未満
- 0.5m 未満

2階の屋根以上が浸水
2階の屋根まで浸水
2階の床下まで浸水
1階の床下まで浸水

アンダーパス

周囲の地面よりも低く、冠水しやすい道路

- 神社仏閣、防災関連施設等
- 行政区
- JR
- 地下鉄
- 河川・池
- 河川カメラ
- 学区
- 私鉄
- 地下街
- 水位局 (通常型水位計を含む)
- 危機管理型水位計

指定緊急避難場所

- 水害時に使用する指定緊急避難場所
- 土砂災害時に使用する指定緊急避難場所
- 水害・土砂災害時に使用する指定緊急避難場所

2F以上 ← 最大規模の浸水でも使用できる階層
※使用できる階層は、同時に発生するおそれがある内水浸水も考慮して記載しています

早期の立退き避難が必要な区域 (家屋の倒壊が想定される区域)

堤防や川岸が崩れて…
あふれた水の流れによって…
両方の作用によって…

- 全ての家屋の倒壊が想定される区域
- 木造家屋の倒壊が想定される区域
- 家屋の倒壊が想定される区域

土砂災害警戒区域

- 土砂災害警戒区域
- 土砂災害特別警戒区域

防災拠点

- 役所
- 消防
- 警察

